

国立成育医療研究センターでは下記の研究を実施しております

研究名：頭蓋内胚細胞腫の治療成績 - アジア地域からの報告

1．研究の目的

国際多施設後ろ向き研究により、頭蓋内胚細胞腫の患者さんの診療記録、放射線治療記録を収集し、診療パターンを比較し、異なる治療戦略による治療成績の違いを調べます。治療成績を解析し、放射線治療の体積、線量、化学療法、腫瘍の状態などの再発要因の影響を調べます。

2．研究の方法

研究対象：当センターにて1995年1月～2015年12月までに頭蓋内胚細胞腫と診断された方

研究期間：倫理審査委員会承認後～2022年12月

研究方法：研究対象の方の過去の診療記録、放射線治療記録を収集します。この情報を匿名化したのち、研究責任者(Kim Joo Young：韓国)にパスワードかけて、メールで提供します。研究責任者は収集された情報について統計学的な解析を行います。

3．研究に用いる情報の種類

病期、病理診断、外科的手技の方法、化学療法、放射線治療の詳細（放射線の種類、放射線治療の技術、標的体積、線量）、血中と脳脊髄液中の β -HCG、AFP、病状に関する経過情報等

患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報には調査対象ではなく、個人情報は保守されます。

4．情報の公表

公開データベース：バイオサイエンスデータベースセンター (<https://biosciencedbc.jp/>) に登録します。研究内容は学会発表や学術論文の形で公表する予定です。

5．研究実施機関

・国立成育医療研究センター（責任者：藤 浩）

(HP)

- ・韓国国立がんセンター（責任者：Kim Joo Young）
- ・延世大学・台北軍人総合病院・台北がんセンター・シンガポール国立がんセンター

6．お問合せ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、2020年12月31日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 放射線治療科 藤 浩（担当者氏名）

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181（内線：7414）

研究責任者：

国立成育医療研究センター 放射線治療科 藤 浩（責任者氏名）